

# 被害者支援 ニュース

支 公益社団法人  
全国被害者支援ネットワーク  
National Network for Victim Support

## 第30号

2019.12.20 発行

公益社団法人  
全国被害者支援ネットワーク  
〒113-0033 東京都文京区本郷 2-14-10  
東京外国語大学本郷サテライト 6階  
TEL 03-3811-8315 FAX 03-3811-8317  
ホームページ <http://www.nnvs.org/>  
Twitter 公式アカウント @nnvs\_org

■巻頭言	フォーラム2019によせて	1
■特集	フォーラム2019&令和元年度秋期全国研修会	2~7
	フォーラム2019報告	2
	講演「被害者の声」	2~3
	パネルディスカッション「地域社会で被害者家族を支える ～子どもへの中長期的支援のために～」	4
	表彰式	5
	秋期全国研修会(全体会)	6
	秋期全国研修会(分科会)	7
■お知らせ・編集後記		8

## 巻頭言 フォーラム2019によせて

公益社団法人全国被害者支援ネットワーク  
副理事長 ● 三輪 佳久

第1 大型台風、豪雨による被害が日本列島各地にもたらされた2019年ですが、今回のフォーラムは、幸い台風19号の直撃を避けるスケジュールとなりました。

犯罪被害者支援に関わる方々が一堂に会する24回目の「全国犯罪被害者支援フォーラム」を開催することができました。日本被害者学会、犯罪被害救援基金及び警察庁と、全国被害者支援ネットワークが共催となり、これまでのフォーラムと同様に、被害者支援活動を支え、協力してこれた400名を超える来場された方々に対して、改めて感謝申し上げます。

来場された方々の所属組織をみますと、ネットワーク加盟関係者、警察関係者の外に、地方自治体、検察庁、保護観察所、医療関係者、大学等々様々な分野の方々が来場されており、多方面の方々に広く認識されて、支援活動のさらなる発展に寄与するものと思われま

第2 第1部のメインテーマである「被害者の声」では、現在さび犯罪被害者支援センター理事をされている松井克幸さん(2012年実の妹が男にナイフで刺され死亡するという強盗殺人事件に遭遇された被害者ご遺族)が「犯罪被害者・遺族の存在」と題して講演を行い、冒頭で「私は事件当時から現在まで、犯罪被害者の扱われ方にずっと疑問を抱いており、その存在がいまだ置き去りにされている。忘れられていると感じています。」と述べられ、被害者遺族の置かれた切実な心情、理不尽で辛く苦しい被害者遺族の現況、マスコミによる二次被害等を述べられ、「被害者が声をあげることは、これまでの被害者支援の歴史をみても非常に重要で、私もこれからどんどん声をあげていきます。」との自らの決意で結ばれました。

また、松井さんの話からは、裁判員裁判における被害者の立場からの疑問点、問題点が指摘されました。被害者支援条例にも触れておられました。これらの問題は被害者支援活動に携わる者への課題でもあります。

第3 本講演の第2部は、約2時間にわたる「地域社会で被害者家族を支える～子どもへの中長期的支援のために～」というパネルディスカッションでした。

冒頭でコーディネーターの大塚さんより問題提起として、「性被害者や子供への支援の重要性は、被害が潜在化しやすく、ニーズの把握が困難なところがあるので、その点を踏まえ議論を進めたい」と発言がありました。

川本さん(パネリスト)は、自治体の犯罪被害者支援の条例作りの委員会委員長を務めた経験から被害者支援の学校教育にも踏み込んで、その条例制定が大事であり、各自治体に広げていくことの重要性を説明されました。

そして、警察職員の三上さん(パネリスト)は、神奈川県では関係機関との連携による三者一体「かながわ犯罪被害者サポートステーション」による支援活動について説明されました。

また、臨床心理士として現場でスクールカウンセリング、PTSDの治療効果研究などに携われてきた齋藤さん(パネリスト)は、子供が犯罪被害に遭っても周囲の大人が気付かず見落としてしまう危険性を取り上げ、子供に関わる大人が子供の犯罪被害の深刻さを理解する必要性を強調されました。

これらディスカッションを聞いた出席者からは、「内容の濃いディスカッションだった」等の感想が多く寄せられ、その反面「時間が足りなかった」という声もあり、運営する立場として、将来の課題として検討する必要があるのではと思われます。

ディスカッションの内容については、次世代を担う子供達について、「中長期にわたり支援する必要性が犯罪被害者支援のうえで重要なことが理解できた」「まだまだ発展途上の分野と思う」「道半ば」等の感想が寄せられ、これからの犯罪被害者支援の重要な課題であるとの認識を新たにしました。

第4 最後にりましたが、本フォーラムに参加された皆様、本フォーラムから犯罪被害者支援の重要性、必要性を再認識され、これからの犯罪被害者支援活動が一層充実されることを衷心より願っております。参加者の皆様どうもありがとうございました。

発行：公益社団法人全国被害者支援ネットワーク